

聴覚障害のある学生の支援に関する支援者養成講座

ノートテイクー養成講座

ノートテイクとは…?

ノートテイクとは、発言者の音声を文字に変えて伝える通訳の方法で、「筆記通訳」「要約筆記」などと呼ばれています。

通常、授業中にとるノートは、授業の重要なポイントをまとめて記録するものですが、ノートテイクはこれとはまったく異なり、「今、何が話されているのか」をリアルタイムに聴覚障害学生に伝えるものです。つまり、「ノート」ではなく「文字による通訳」である点をご理解ください。

＜関東聴覚障害学生サポートセンターのウェブサイトより＞



京大の学生があなたの支援を待っています！

現在、京都大学ではノートテイクを必要としている学生が学んでいます。

同じ大学で学んでいる学生をサポートするために、学内でノートテイク者を募集しています。

養成講座で技術を習得してもらい、皆さんの授業の空き時間にノートテイク者としてノートテイクを必要としている学生の授業をサポートしてみませんか。

京都大学で共に学ぶ学生として、共に学べる環境作りへのご協力をお願いします。

日時：2008年4月11日（金）18：00～20：00

場所：京都大学 吉田キャンパス 吉田南構内
吉田南1号館 3階 共312講義室

講師：京都市要約筆記サークル「かたつむり」の皆さん

講座内容：要約筆記ー基礎講座ー（ノートテイクの実践）

受講料：無 料

＜案内図＞ ●=会場 ●=相談室



※ ご参加いただける方は、講座開催の前日までに別途申込用紙に必要事項を記入し、各学部・研究科等の教務掛等、又は身体障害学生相談室（文学部東館1階）へ提出してください。

【主催】京都大学 身体障害学生相談室（教育推進部 教務企画課）

【問い合わせ】身体障害学生相談室（担当：山本・村田）

TEL：075-753-2317

FAX：075-753-2319

E-mail：s-sien@mail.adm.kyoto-u.ac.jp